

# ドクタートラストのストレスチェック

学会賞受賞の「満足度分析」に注目！



【WEB受検】



【マークシート受検】

設問数	80項目
受検時間	約10分
受検方法	WEB・マークシート
対応言語	【WEB】日本語・英語 【マークシート】日本語・英語・中国語（簡）・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語
各種サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マニュアルやセルフケアパンフレット等の各種資料</li> <li>・ 受検者への勧奨メール</li> <li>・ 高ストレス者の相談窓口</li> <li>・ 結果の保存</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
設問項目	<p>※ 新職業性ストレス簡易調査票（短縮版）に準拠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心身のストレス反応</li> <li>・ 仕事のストレス要因</li> <li>・ 周囲のサポート</li> <li>・ <b>ハラスメントの設問</b></li> <li>・ <b>ワーク・エンゲイジメント（やる気など）の設問</b></li> <li>・ <b>職場環境の設問</b></li> </ul>
集団分析（無料版）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>満足度分析による優先改善項目の把握</b> (社員の満足度向上には何をすれば良いか)</li> <li>・ <b>組織の課題だけでなく強みも把握できる</b></li> <li>・ <b>ラインケアの指標となる組織レベルの分析が可能</b></li> <li>・ <b>高ストレス者率における全国平均との比較</b></li> </ul>



80項目 ver. で新たに追加された「満足度分析」の手法を用いて、ドクタートラストが過去2年間に渡り、約19万人のストレスチェックのデータを分析した発表が、2018年11月の日本産業看護学会にて最高評価の優秀賞を受賞いたしました。ぜひご覧ください。

研究結果の詳細はコチラ <https://kyodonewsprwire.jp/release/201811120235>

ドクタートラスト 学会

検索



# ドクタートラストの集団分析

## 集団分析

職場環境改善にはストレスチェックの集団分析が必要不可欠です



全国平均と比較！  
ストレス偏差値がわかる！

ストレスチェック受託数国内トップクラスのドクタートラストが、これまでの集計結果をもとに、全国平均との比較を行います。高ストレス者率が全国の中でどのレベルかが把握でき、課題が明確になります。



職場環境改善に影響の大きい  
項目が一目瞭然！

ドクタートラストの集団分析は、現状の課題を数値化し、グラフや表で分かりやすく可視化。具体的な職場環境改善にお役立て頂けます。さらに有料版では部署ごとでも分析しており、優先すべき改善項目が部署単位で把握できます。



日本産業看護学会にて、  
最高評価の優秀賞を受賞！

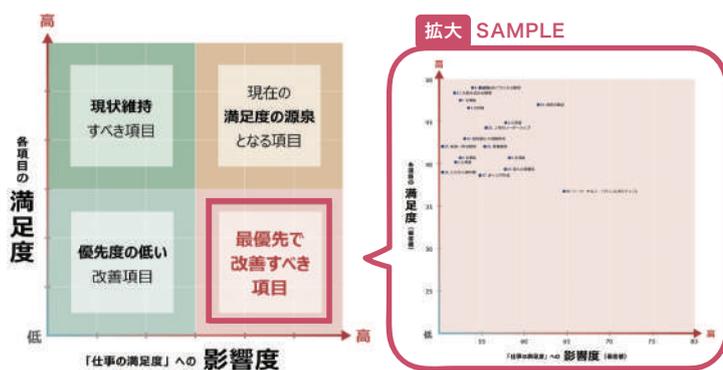
あなたの会社の「仕事満足度向上のために改善が必要だができていないこと」を分析してみませんか？学会賞を受賞した保健師をはじめ、確かな分析力を持つドクタートラストの医療職があなたの会社の職場環境改善をサポートいたします。

## 集団分析（無料版）

ドクタートラストの集団分析では、学会賞を受賞した「満足度分析」を実施します。満足度分析では、「最優先で改善すべき項目」を算出、グラフで可視化します。優先順位をつけて職場環境改善に必要なアクションが実行できます。



何から改善に  
取り組めば良いかが  
数値でわかる♪



## こんな問題抱えていませんか？

働き方改革が必要だが、  
一体何から取り組めば良  
いかわからない。

ハラスメントの実態を調  
査したいが、なかなか本  
音を聞き出しづらい。

社員のストレス状況だけ  
でなく、ポジティブな感  
情、熱意ややる気なども  
知りたい。

ドクタートラストの 80 項目ストレスチェックがすべて解決します！

### 課題のある集団が浮き彫りに！

集団分析では個人の仕事の負担だけでなく、上司や同僚のサポートの分析ができます。課題のある部署が見えるので改善に取り組みやすくなります。

### 気になるハラスメントの設問！

組織の中で大きな問題となるハラスメント。直接的には聞き出しづらいこれらの情報を収集することで、職場環境改善の指標として大いに役立ちます。

### ワーク・エンゲイジメントを測定！

社員がいきいきと働くことができるかの分析により、モチベーションが高い部署などが把握できます。良好な部署が分かることで、具体的な改善の道しるべとなります。